

暮 Art de Vivre

跡見学園女子大学生活環境マネジメント学科

02

暮
ら
し
し
ゆ
た
か
に

気候変動枠組条約パリ協定 **ガウディの建築にみるバイオ・ミミクリーの思想** シェアレストランの拡大と日常化 RE100(再エネ100%電力の取り組み) サステイナブル・テキスタイル **無添加住宅**で住まい手の健康と地球にやさしい生活を **生体リズムと時間栄養学** シェアリング・エコノミー アルハンブラ宮殿夏の離宮ヘネラリーフェの水路のパティオ 服のエコシステム 世界の**食料生産量の3分の1がフードロス** 絶滅危惧種 ニューロマーケティング 異業種で構成されたアミューズメント複合店の伸長 まちづくりは人づくり **ゲノム編集食品**が日本の食卓にも **植物性プロテイン** ピーター・ズントーはヴァルス・スパの建築に地元産片麻岩を使用 フェア・トレード 廃材をアップサイクル **SoundUD**で情報のユニバーサルデザイン化 農場から食卓にわたるフードチェーン **デジタルエコノミー** 地球温暖化によりベネチアの**サンマルコ広場が水没する日**が増えている パンデミック フードテクノロジーの新潮流 海洋プラスチック汚染 ケリングのEP&L **ジェンダーレス大工**や**女性棟梁**の育成 フェイクニュースと**フードファディズム** 2050年温室効果ガス排出実質ゼロ(カーボンニュートラル) オーガニック食品 **サステイナブル・シーフード**『大江戸リサイクル事情』ユニバーサルマナーを身に付けハードもハードも世界に誇れる日本をつくる ナイキ・アドベンチャー・クラブは子ども向けシューズのサブスクリプション方式サービス「サステイナブル・ビューティー・アクション」始動 #丁寧な暮らし ロンドンのテート・モダン**は火力発電所のリノベーション** ファッションプランニング



その2

「金継ぎ」は日本の美意識

日本には世界を魅了する漆器の文化があります。その漆器の技法、盛り、へら使い、蒔絵は「金継ぎ」の工程に全て活用されているそうです。漆器の応用編のようなものです。割れた器をなんとか使えるようにしたいという、日本人特有の「もったいない」の精神と美意識が融合したのが「金継ぎ」です。



『暮らしゆたかに』は、生活環境マネジメント学科のコンセプトブックです。

私の研究室

赤松瑞枝

ハードもソフトもやさしい社会を目指して



1 身近な経験が研究テーマに

学生時代に立て続けに祖父を亡くし、祖母の介護に関わったことがきっかけで、「高齢者とその家族の住まい方」に関する研究に携わるようになりました。

父方の祖父は自宅への愛着が強く、末期癌を患っても入院を拒み続け、家族は祖父の立場を尊重したい気持ちと、できる限りの医療行為を受けてもらいたい気持ちの板挟みになりました。母方の祖父は体調を崩してすぐ

入院しましたが、途端に心身ともに衰えていき、病室で複数の管につながれ、意思疎通も困難な日々を送りました。母方の祖母は、第三者による介護に強い抵抗を示し、同居中に急逝しました。そんな祖母を、心を込めて介護しながら両親は疲弊していききました。このような経験から、介護を必要とする高齢者と家族が安心して安全に過ごせる空間や支援はどうあるべきなのかと考えるようになりました。



あかまつ みずえ●博士(学術)。国際医療福祉大学非常勤講師、千葉大学非常勤講師、本学兼任講師を経て、2016年より現職。「住生活と環境」、「家政学」などを担当。

2 手すりは心のバリアを作る？

はじめは住まいのバリアフリー工事の実態や高齢者等の評価を調査しました。介護保険法が成立し、主に足腰が弱り移動に不安を抱える高齢者のために、スロープや手すりの設置、段差解消等がなされた時代でした。しかし研究を進めていくうちに、こういった環境改善を歓迎する高齢者ばかりではないことが分かってきました。また高齢者施設利用について調べたときも、不満を持つ利用者が少なくありませんでした。彼らに共通する感情は「他者から支援を受けることが恥ずかしい、申し訳ない」「これまで出来たことが出来ない自分に苛立つ」というものでした。

日本では「自分でやること」が自立だと考えるため、支援サービスを利用したり、手すりや車いすを使って移動したりすることへの抵抗や嫌悪を感じて

しまうのです。一方、欧米人が考える自立は「本人の意思決定を尊重すること」であるため、手伝ってもらうことで委縮する人はあまりいません。これを実感したのが、学生時代のヨーロッパ旅行でした。

スイスのスーパーで車いすに乗った男性に頼まれ、棚の一番上にあるアイスクリームを取ってあげました。その後、彼は迷子になっている私をレジまで案内し、恐縮する私に「僕を助けてくれた貴女の役に立って嬉しいよ、良い一日を！」と爽やかに言って買い物を続けるべく去って行ったのです。笑顔を絶やさず堂々としていた彼の姿は今でも強烈に印象に残っています。

我が国の福祉政策やサービスに欠けているのは、この「当事者の考え方や意思決定を最も尊重し本人が望まないこ

3 多様性の大切さを伝えたい

多様性認識のためには教育啓発活動も欠かせません。代表例として2年生のゼミ活動をご紹介します。



疑似体験で使用する器具。左端から時計回りに、杖、膝用サポーター、ゴーグル、足首用おもり、手首用おもり、ヘッドフォン、ゼッケン。ゴーグルはシートの入れ替えによって、白内障や黄疸、視野欠損等を体験できる。

高齢者疑似体験器具を装着し車いすに乗ったゼミ生が、新座キャンパスに設置されたスロープやエレベーター、多目的トイレを利用して見ること、
「スロープの傾斜が急すぎて移動も介助も怖い」「手すりが邪魔で利用しにくくなっている」「エレベーターの扉が閉まるのが早くて挟まれた」といった未知の世界を経験します。サポートするために作られたはずの設備や空間も、当事者の行動を慎重に配慮して作らなければ危険をもたらすことに学生自身が気づくのです。その後、危険箇所を写真と共に掲載し安全な移動ルートを示したキャンパスマップや、譲り合いや声かけの必要性を示したポスターを作成します。この学びは相手の気持ちや困り事を慮って寄り添う姿勢を生みまします。そして、それがアルバイト先の接客や、就職活動で役立つ、などの報告が毎年寄せられます。

こうした活動を地道に続けて、心のバリアが解消されたやさしい社会作りに貢献していきたいと思っています。

学びの全てを糧にして起業

生活環境マネジメント学科の第一期生岩崎ひとみさんに、大学での学びと現在経営するインターナショナルプリスクールが、実は一直線に繋がっている訳をお話をしていただきました。

大学での学び

地球環境科学に興味を持ち新潟工業高等学校に入学しました。大学進学を考えた時、高校での学びを生かせる大学を探すうちに、跡見学園女子大学に、生活環境マネジメント学科が新設されることを知り、オープンキャンパスに参加しました。その時、生活環境マネジメント学科創設メンバーのおひとりと、吉村先生の模擬授業、個別面談を受け、学科での学びとどのような女子を育てたいかという話を熱く語ってくださりました。そこで、跡見の受験を決意しました。晴れて入学すると、環境は宮崎先生、食分野は石渡先生と興味の赴くまま受講し、1、2年のゼミは建築が専門の村田先生でした。友人とのたわいのないお喋りも含めて大学生活を謳歌しました。



起業家への道

母が体調を崩したこともあり留学後は新潟の実家に戻りました。しばらくすると田舎で女性が結婚して子供ができた時、子供の教育に対する疑問が頭をよぎり、まだ結婚もしていないのに、幼稚園や小学校について調べ始めました。英語教育も気になりインターナショナルスクールはあるのかと調べると、東京には普通にある、自分で思い描くようなスクールが新潟にはなかったのです。

母が体調を崩したこともあり留学後は新潟の実家に戻りました。しばらくすると田舎で女性が結婚して子供ができた時、子供の教育に対する疑問が頭をよぎり、まだ結婚もしていないのに、幼稚園や小学校について調べ始めました。英語教育も気になりインターナショナルスクールはあるのかと調べると、東京には普通にある、自分で思い描くようなスクールが新潟にはなかったのです。



いました。研究室では授業のことより、留学や大学院や就職の話を聞いては、卒業後の姿を思い描いていました。

4年生になると就職すべきか、留学しても少し学ぼうかと迷いました。そこで吉村先生に進路を相談に行きました。すると「留学や学び直しは幾つになってもできるから、就職して資金を貯めてからにしたらどうですか」と、その言葉に背中を押され、金融機関に就職しました。結局3年勤めて、アメリカの大学に留学、そこで生涯学習は当たり前と知り現在仕事をしながら早稲田大学の人間科学部で学んでいます。



東京本駒込校はビルの6階の明るく開放的な空間。2歳から小学高学年の子供たちが集まり、自然に英語が身に付くプログラムが組まれている。



いわさきひとみ●秋田県出身。跡見学園女子大在学中にアキノス大学へ留学。卒業後都内金融機関へ就職。その後サンティエゴ州立大学留学。帰国後、外資系金融機関にて勤務。現在はインターナショナルプリスクールを経営。

と閃きました。私と同じように小さな子供の英語スクールを探しているお父さんやお母さんはきっといるはず、さらに私は英語もできるし子供が大好きといくつもの条件が結びつき新潟でインターナショナルプリスクールをやってみようと思いいちました。

2015年新潟でスクールオープンの準備に取り掛かりました。二オープン当初は18畳ほどの狭い教室でしたが、そのうち手狭になりました。新卒で入社したのが金融機関でしたから資金の調達方法も心得ていました。日本政策金融公庫からお金を借り、ちょうど女性の起業家を応援する助成

金が出ましたからそれも活用しました。広くなった教室は、工業高校とゼミで学んだインテリアの知識を生かし一人で改装し、アメリカ人の先生を雇いました。という具合ですから、初期費用はほとんどかかっていないのです。

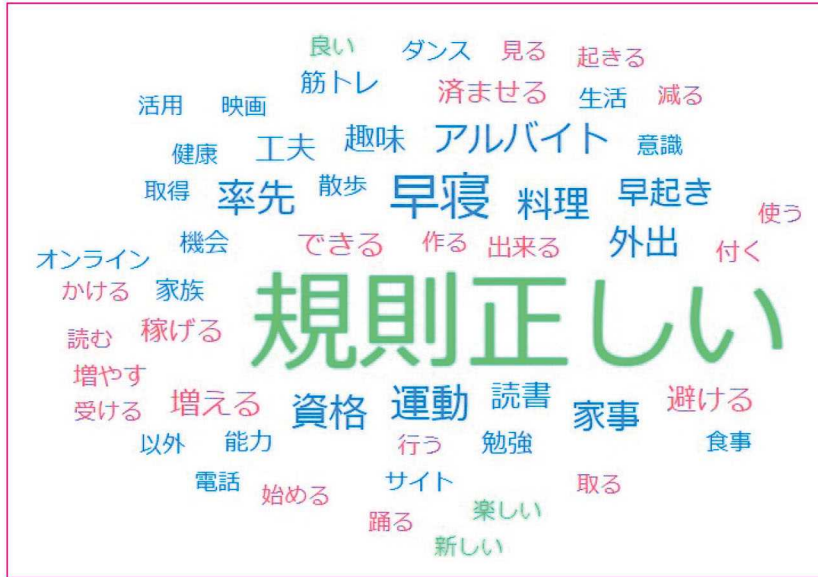
2016年4月に新潟校、2019年に秋田校を開校。秋田校は親戚から「どうしてあなたは生まれ故郷に学校を作らないの」と言われ決めました。それから2020年東京本駒込校をオープンしました。本駒込を選んだのは、跡見学園女子大学も早稲田大学も近かったからです。

募集は常に満員です。起業して

問2

コロナ禍の生活の中で工夫していること、出来るようになったこと

早寝早起きをする、散歩にでかけたり、家の中でできる運動をするようになり、料理を自分で作るなどして規則正しい生活を心がけた学生が多く見られました。また、これまで通学に当てていた時間は、資格取得の勉強、読書、新しい趣味、アルバイトなどのために使い、有意義に、そして前向きに過ごしています。



学生からのコメント

- ① 不要不急の外出を控え、手洗いや消毒をこまめにするようにしたので体調を崩さなくなった
- ② 家事の腕があがった
- ③ 健康維持のため、家の中で筋トレをしたり、ダンスをしたりして楽しんでいる
- ④ オンラインのアルバイトが可能になり以前より稼ぐことができるようになった
- ⑤ 友達と電話をする回数が増えた
- ⑥ 本を読んだり、海外ドラマや映画を鑑賞したりして自粛中でも充実した時間を過ごせるようになった

新型コロナウイルス感染拡大のため、2020年度は授業、レポート提出、期末試験が全てインターネットを経由したりリモート形式で行われることになりました。大きく変化した生活を学生はどのように過ごしたのか。生活環境マネジメント学科の2年生から4年生を対象にアンケートを行いました(回答者90名)。

学

問1

リモート形式の授業について工夫したこと、出来るようになったこと

パソコンの操作に慣れるまでは苦労したようですが、通学のための準備や移動の時間がなくなり、余裕をもって授業を受けることができるようになり、配信される動画を繰り返し視聴して理解を深めることで、学びやすさを感じた学生が多く見られました。また、教員から出題される課題には、これまでよりも計画性を持って取り組んだようです。

生



は

い

ま

学生からのコメント

- ① タイピングへの苦手意識が減少した
- ② Zoom や Teams の操作ができるようになった
- ③ Wi-Fi の環境を整えた
- ④ 課題提出を忘れないように計画表を作成した
- ⑤ レポートを書く回数が増えたのでワードを使いこなせるようになった
- ⑥ 集中できるように部屋を片付けたり性能の良いイヤフォンを購入した
- ⑦ ブラインドタッチができるようになった

ロゴ入りのリボンに出会ったのは、初めてパリを訪れた50年ほど前のことです。カンボン通りのチャンネルで、お土産に買った「No.5」の香水を入れたショッパーズに、白地に黒でCHANELと書かれたリボンが結ばれていた時でした。そのケレン味のないモノクロの世界にパリシックを感じ、以来ロゴ入りリボンの虜になりました。

ロゴ入りのリボンは、ファッション、化粧品、お菓子など、ラグジュアリー・ブランドにはつきもので、その後ブランディングの手法の一つだと知りました。リボンには、ブランドのイメージが凝縮されているのです。

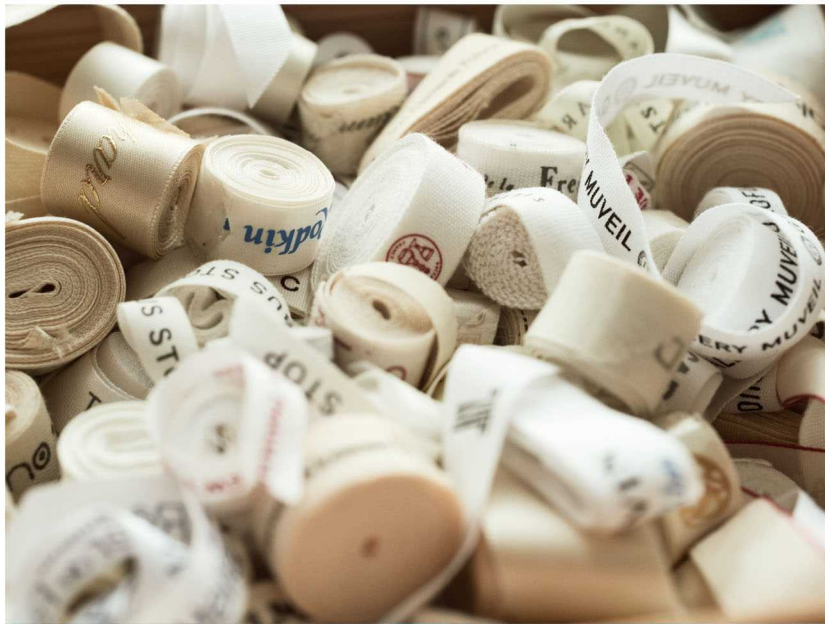
ロゴ入りリボンに取り憑かれて、40年、手当たりしだいに集めたリボンは、500ブランド以上。時代とともにリブランディングされると、色も素材も変わりますから、たかがリボンとはいえません。最もショックだったのは、トム・フォードがグッチのクリエイティブ・ディレクターに就任すると、マロン色のロゴなし無地のリボンに変わったときでした。

ロゴ入りリボンの雄は、なんといってもエルメスです。その出会いは1988年「L'ANNEE EXOTIQUE」の年で、10cmほどしかないリボンがコレクションの始まりでした。エルメスは年間テーマを掲げ、それに即したものの作りや、メッセージを発信します。テーマは毎年変わり、1cm幅のリボンにはロゴと年間テーマ、年、イラストが描かれています。

更に、香水別、クリスマス用はNoël、apple watchとのダブルネームと遊び心満載のリボンが作り続けられています。エルメスは、永遠にロゴリボンを更新し続けるのでしょうか。興味津々。



よこいゆりこ(著) 株式会社。中央公論社にてマリ・クレール「リボン」の編集、『ハーバース・パサー日本版』の副編集長を経て、2015年より現職「衣生活」環境「ファッション」などを担当



ブランディングと
ロゴリボン
横井由利

Life & Design

石塚正敏

Dr. ISHIZUKAの健康講座

令和3年1月末現在で新型コロナウイルス感染者数は世界で1億人を突破し、死亡者も2百万人を超えました。ワクチンが開発されたとはいえ、ウイルス側も次々と変異株を登場させて簡単に終息に向かうとは見通せないのが現状です。

WHOは1980年に天然痘を地球上から根絶したと宣言し、人類は感染症の征圧に成功したと思われましたが、その後エイズ、SARS、新型コロナウイルス、エボラ出血熱、そして今回

の新型コロナウイルスと、新たな感染症が次々登場してきました。これらは元々動物の間で流行していたウイルスが突然変異を起こし、人間にも感染するように変化したものです。人類とウイルスとの闘いは永久に続くのでしょうか？

ヒトの有する全遺伝子(ヒトゲノム)約2万個)のうち約8%はウイルスから送り込まれた(貰い受けた)遺伝子であることが判明しています。これらのウイルス遺伝子が我々の体内でどんな役割を演じているのかは殆ど解って



いしづかまさとし博士(医学)。1978年厚生省(現・厚生労働省)に入省し、2012年から現職。保健・医療・介護問題をテーマに、「社会保障論」等を担当。

いませんが、人類も含めて生物の進化に貢献してきた可能性も指摘されているのです。

エイズウイルス(HIV)も所属している「レトロウイルス」という種類のウイルスが保有しているPEEG10という遺伝子は、哺乳動物のゲノム中にも発見されています。動物実験でPEEG10遺伝子を破壊すると胎盤が形成されなくなることから、このウイルス遺伝子が哺乳動物に胎盤形成という進化をもたらしたと考えられています。しかも、母体にとって胎児は異種タンパク質でできているため、通常は母体の免疫システムによって拒絶反応が起こり流産する筈ですが、流産を起こすことなく妊娠を継続できるのは、レトロウイルスの有する免疫抑制作用が効果的に働いているのかも知れません。

ウイルスは人類にとって手強い敵であると同時に、進化を促した助っ人であったのかも知れません。

コスメも持続可能な時代へ

栗原 緑 (ビューティ・エディター)



「グリーンビューティ」という言葉をご存知でしょうか。大まかに言えば「健康や環境に対して悪影響を及ぼさない」化粧品のことを指しています。肌や身体に無害であり、自然や私たちを取り巻く環境にも配慮。残念ながら明確な定義はなく、各ブランドによってもポリシーが異なるのが現状ですが、共通して言えるのは人や動物の健康を損なわず、サステイナビリティやフェアトレードを実践する、倫理的な製品であること。もともとはイギリスやアメリカで生まれた「グリーンビューティ」の潮流。インディーズブランドから始まりましたが、今や大手ブランドもその動向を見逃せず、積極的に取り入れようとしています。

オーガニックコスメには認証という厳しいくびきがあり、

Cosmetics World 02

ありますが、では自然や天然由来成分を使用するナチュラルコスメとグリーンビューティとはどう違うのか。その辺りも正直、現時点では曖昧です。が、刺激の強い原料や化学合成物質は避け、肌への効果を追求するために刺激や炎症を起こす可能性のある成分は代替成分へと切り替えたり、自然や天然由来成分に加え、発酵や酵母などの力も応用。安心・安全だけでなく、手応えのある使い心地、効果実感も特徴だと思います。シンプル&クリーンなフォーミュラを旨とするベアミネラル、国産ブランドのアスレティア、SIS I、ON&DO。韓国コスメのイニスフリーなど、私たちの周りにもすでに多くのブランドが登場しています。食にも住にも、衣服にもサステイナブルで環境への配慮が求められる時代。大気汚染やデジタルストレスも増大。また世界を震撼させているコロナ禍の影響もあり、健康やウェルネスを志向する動きはさらに高まっています。そんな追い風の中で、グリーンビューティというムーブメントの進撃は、まだまだ続きそうな模様。私たちが持つべきは、その有り様と価値を見極める正しい目と知識とさえです。

くりほらみどり●ビューティ・エディター。流行通信編集長「ハーバース・パサー」日本版副編集長を経て、現在フリーランスのエディターとして活動中。趣味は料理とウォーキングゲーム。

生活環境マネジメント学科

Department of Life Environments Management

衣食住の環境が健全に維持管理される学問を基本に捉え、それを支える地域、消費経済社会、国や地方公共団体、国際社会における環境維持活動を生活環境マネジメント学科では学びます



写真一列目左より宮崎正浩教授／環境政策、村田あが教授／居住環境論、都市環境論、二列目左より天海弘准教授／フードマーケティング、食品工学、石塚正敏教授／保健医療経済学、公衆衛生学、衛生行政学、三列目左より石渡尚子教授／健康栄養学、食生活学、横井由利准教授／衣生活と環境、衣服文化、四列目左より深町浩祥准教授／ファッションビジネス、赤松瑞枝講師／住生活、福祉住環境、住宅政策

「暮しゆたかに」Art de Vivre 第2号 2021年3月5日発行

発行：跡見学園女子大学 生活環境マネジメント学科
〒352-8501 埼玉県新座市中野1-9-6

Tel: 048(478)4110

URL: <http://www2.mmc.atomi.ac.jp/~life-environment/>

発行人：石渡尚子

編集：赤松瑞枝、横井由利

デザイン、写真：t.h.i.d.a

宮崎正浩 みやざきまさひろ



『不都合な真実2』2017年、監督：ボニー・コーエン、ジョン・シェンク、出演：アル・ゴア、販売元：バナマウント・ピクチャーズ

13 気候変動に具体的な対策を

アメリカの元副大統領であるアル・ゴア氏が、世界で起こっている気候変動の現状を私たちにを見せてくれます。グリーンランドでは大量の水が溶けて川になっています。巨大なハリケーンが襲ったフィリピンでは多くの犠牲者を出しました。これらの現実の先にある未来を変えるためには私たちがどうしたらよいのでしょうか？

村田あが むらたあが



松村秀一『空き家を活かす—空間資源大国ニッポンの知恵』朝日新書695、2018年、朝日新聞出版、750円+税

11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任、つかう責任

空き家やビルの空きフロアが増えています。筆者は重要文化財級の立派な建物ではない、普通の古い建物を「空間資源」と前向きに捉えます。そして知恵と人々のやる気でそれらを自由にリノベーションし、使い続ける姿を「ストックで遊ぶ」と呼びます。リモートワークやワーケーションの時代にぴったりなモノの考え方です。

深町浩祥 ふかまちひろよし



齊藤幸平『人新世の「資本論」』2020年、集英社新書、1122円(税込)

1 貧困をなくそう
3 すべての人に健康と福祉を
13 気候変動に具体的な対策を

人類の活動が、惑星衝突や火山の大噴火に匹敵するような地質学的レベルの変化を地球に及ぼしていることを表わす造語が、「人新世」です。環境配慮を装って人々を欺くグリーン・ウォッシュやレインボー・ウォッシュに取り込まれないために、資本主義を再考し、自然と人間がより良い関係を築くための社会を考えます。

Message to Readers

私たちのSDGs

持続可能な開発目標・17のゴール

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任、つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう

石渡尚子 いしわたなおこ



『もったいない! Taste the Waste』2016年、監督：バレンティン・トゥルン、販売元：紀伊国屋書店

1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
12 つくる責任、つかう責任

世界では飢餓や栄養不足に苦しむ人が約8億人いる中、食料の3分の1が食わずに廃棄されています。この現状の改善に向け、日本では昨年10月に「食品ロス削減推進法」が施行されました。コンビニやスーパーにいつでも食品が揃っていることは当たり前でないと消費者、小売店、メーカーが共に意識を変えることが大切です。

天海弘 あまかいひろし



田中宏隆、岡田亜希子、湯川明秀、外村仁著『フードテック革命』2020年、日経BP、1980円(税込)

2 飢餓をゼロに
12 つくる責任、つかう責任
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさを守ろう

人間の食はこれまででも社会や生活の変化、そして新たな技術で大きく変貌してきました。今、環境にも健康にも優しい、代替肉(植物プロテイン)を使ったハンバーガーがアメリカでは大人気です。一方、IoT調理技術を中心としたキッチンOSは、レストランのみならず家庭の食事も大きく飛躍させる可能性を秘めています。